

資格加点制度

受験申込み時までに次の資格等を取得し、かつ、証明書類によりその資格等を証明できる方については、第1次試験において3点を加点します。ただし、加点の対象となる資格を複数有しても、申請は1つの資格に限るものとし、加点数は、教養試験の満点（50点）に達するまでとします。

なお、資格加点の対象は、「武道」区分を除く第1志望が鹿児島県の方に限ります。

ただし、「男性」区分との併願受験者で、「男性」区分に振り替えて第1次試験の合否判定を行う場合は資格加点の対象とします。

区分	種類	資格内容
語学	英語	実用英語技能検定（英検）2級以上 TOEIC 470点以上（IPテストを除く。） TOEFL（PBT）460点以上 TOEFL（iBT）48点以上 国際連合公用英語検定（国連英検）C級以上
	中国語	中国語検定 3級以上 漢語水平考試（HSK）4級以上 中国語コミュニケーション能力検定（TECC）400点以上
	韓国語	ハングル能力検定 準2級以上 韓国語能力検定試験 4級以上
	ベトナム語	実用ベトナム語技能検定 4級以上 国際ベトナム語能力試験 B1以上
	タイ語	実用タイ語技能検定 3級以上
	インドネシア語	インドネシア語技能検定 C級以上
情報処理	情報処理	情報処理技術者試験合格者 情報処理安全確保支援士試験合格者
財務	簿記	日商簿記検定 3級以上 全経簿記検定 2級以上 全商簿記検定 2級以上
武道	柔道	柔道 2段以上（講道館から授与されたものに限る。）
	剣道	剣道 2段以上（全日本剣道連盟から授与されたものに限る。）
	空手道	空手 2段以上（全日本空手道連盟から授与されたものに限る。）
免許	大型自動車免許	第一種免許以上
	救急救命士	救急救命士免許
	無人航空機操縦士	無人航空機操縦者技能証明二等以上
その他	拳銃	日本ライフル射撃協会の下記種目初段以上 50mピストル60発 ・ ラピッドファイアピストル60発 スタンダードピストル60発 ・ 25mピストル女子60発 センターファイアピストル60発 ・ エアピストル60発 エアピストル40発 ・ エアハンドライフル40発 ビームピストル60発 ・ ビームピストル40発
	手話	手話通訳士（手話通訳技能認定試験合格者） 全国手話検定 3級以上 手話技能検定 3級以上
申請方法		① 受験申込み時 インターネットによる申込み時に資格加点申請の有無と資格内容を入力してください。 ② 第1次試験当日 申込み時に入力した資格を証明する書類の原本と写し（A4サイズにコピーしたもの）の両方を試験会場に必ず持参してください。 TOEICのデジタル認定証の交付を受けている方は、同認定証の写し（ダウンロード等したデジタル公式認定証を印字したもの）1部のみ提出でかまいません。 提出していただいた認定証の写しに掲載されているQRコードを採用係で読み取り、真正性を確認します（QRコードの読み取りができない場合、資格加点の対象とはなりませんので、読み取りが可能か確認した上で提出してください。）。
注意事項		① 申込み時に申込書に必要事項が入力され、かつ第1次試験当日に資格証明書類の原本が確認でき、写しが提出された場合のみ加点対象となります。 ② 資格証明書類の原本は、第1次試験会場において係員が一旦回収して確認した後、当日中に返却します。 ③ 氏名変更のある方は、戸籍抄本など新旧の氏名が確認できる書類を持参してください。 ④ 武道区分は、柔道3段以上又は剣道3段以上を受験要件としていることから、 <u>武道区分と男性区分を併願受験される方は、必ず資格加点を申請して下さい。</u>